

—諸人のここに学びて— 校長室から見える風景(1)

全但総体の応援から

大型連休が終わり、気がつけば山々の緑がまぶしい季節となりました。

但馬地区では先月から令和7年度全但高等学校春季総合体育大会が開催され、各競技で熱戦が繰り広げられています。3年生にとっては、これまでの部活動の集大成ともなる大会です。

できるだけ多くの会場にと思ひ足を運びました。今回、初めて間近で見た競技があります。それは「サッカー」です。テレビ中継をしていたら観ることもありますし、なんとなくルールも分かるかな・・というくらいの私ですが、あまりにも選手が走る走る、また走る・・のにびっくりしました。そして素人目にも「ここがチャンス!？」という場面が分かるとおもしろくなってきました。そして終了後の整列、あいさつなど、気持ちのよいものでした(もちろん、他の競技もです!)

どんな競技、スポーツもその魅力、奥行きがあると思います。さまざまな会場で、大いに沸く場面、拍手が起きる場面がありました。観ている側も引き込まれ、楽しませてもらう。プレーする側だけでなく観ている方も一体感を感じられる。スポーツの持つ普遍性を感じました。

今、3年生と面談をしています。これまで高校時代に頑張ったことは何か、と問うと「部活動」と答える生徒が多くいます。個人の技術や体力の向上だけでなく、リーダーシップが取れるようになった、協調性が得られた、など多くの経験ができたようです。また、部活動には運動部だけではなく文化部もあります。吹奏楽の楽しさ、茶道の趣などを語ってくれる表情に何かに打ち込む素晴らしさを感じます。一つのことをやり遂げた達成感はその人だけの財産です。

学校生活にはさまざまな場面があります。学習も、学校行事も、生徒自治会もあります。一人一人が輝く場面があります。いよいよ来週から第1回定期考査が始まります。こちらも全力で取り組んでください。可能性を広げてください。まだまだいろいろな力があるはずです。

追伸

全但総体に応援に来ていただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。何よりの応援になったことと思います。今後ともよろしくお願いいたします。